

春日井市民病院で診療を受けられた患者さんへ

春日井市民病院では、次の研究を実施しています。

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない患者さんまたは患者さんの代理人の方は、問い合わせ先までお申し出ください。

| | |
|-----------------|--|
| 1. 研究の名称 | 当院における膵疾患に対しての膵体尾部切除後の臨床的膵液瘻を予測する臨床的指標についての検討 |
| 2. 研究責任者 | 春日井市民病院 外科 部長 小林 真一郎 |
| 3. 研究の目的 | 当院では、膵体尾部切除後3日目前後にCT、採血、ドレーンアミラーゼ濃度を測定しドレーンを抜去するかどうかを判断しているが、臨床的膵液瘻（ISGPF 分類の grade B、C）に進展していくかを予測する定まった指標はなく判断に迷うことがある。 臨床的膵液瘻を予測する臨床的指標について探索する。 |
| 4. 研究実施期間 | 2024年12月31日まで |
| 5. 研究の方法 | 後ろ向き研究 |
| 6. 研究対象者 | 2012年1月から2023年10月までに膵疾患に対して膵体尾部切除を施行した64例。 |
| 7. 使用する試料・情報等 | CT、カルテをもとに、膵液瘻有り、無しで2群に分けた。検討項目は、疾患、年齢、性別、BMI、消化管合併切除の有無、膵切離方法、主膵管処理方法、膵切離断面の厚さ、手術時間、出血量、術後1日目、3日目のアミラーゼ濃度（AMY）、排液量、1日目から3日目の排液の色調変化パターン（①漿液性→漿液性、②漿液性以外→漿液性以外、③漿液性→漿液性以外、④漿液性以外→漿液性）、CTでの膵断端の液体貯留の有無、WBC、CRP、アルブミンの値。 |
| 8. 個人情報の取扱い | 使用する情報は、個人を特定できる情報を削除する匿名化を行うとともに、厳重に管理します。 また、研究結果を学会等で発表する場合も、個人を特定されないように十分に配慮します。 |
| 9. 研究対象者の利益・不利益 | 本研究は、診療で得られた情報を使用する研究であり、研究のための新たな診療や検査は生じません。 また、研究対象者となった方への謝礼等もありません。 |
| 10. 試料・情報の使用停止 | 患者さんまたは患者さんのご家族から、本研究に情報を使用されたくないとお申し出いただいた場合は、情報は削除し、研究に使用することはありません。お申し出により患者さんが不利益を被ることはありません。 |

| | |
|------------|--|
| 11. 問い合わせ先 | 春日井市民病院 外科 部長 小林 真一郎 〒486-8510 愛知県春日井市鷹来町1丁目1番地1 TEL：0568-57-0057（内線：7053） FAX：0568-57-0067（代表） E-mail：schilthorn007@gmail.com |
|------------|--|